兵庫県南あわじ市

交流の促進

兵庫県南あわじ市

事業名 大阪・関西万博関連事業 ~ 南あわじ市・トロペア市たまねぎ友好交流





取組の概要

2023年4月、イタリア・トロペア市のマクリ市長が日本有数の玉ねぎの産地である兵庫県南あわじ市を訪問されたことを きっかけに、来る2025年大阪・関西万博に向けて、両市共通の特産品である「たまねぎ」を切り口とした、食や音楽の文化 交流をはじめました。

万博会場内外において、両市の交流と観光PRとなるような共同出展を行い、両地域の交流を万博のレガシーとして未来へ 繋げていくことを目指しています。

トロペア市長来訪 友好交流協定の締結





【取組の経緯】

- ・海に囲まれた温暖な気候、玉ねぎが特産、観光業が盛んなことなど、両地域の共通点が多いことから、2023年4月にトロペア市マクリ市長が、本市を初訪問されました。
- ・玉ねぎ畑や、うずの丘、淡路人形座などの観光施設等を視察いただき、両市長による意見交換を実施。その中で双方が魅力ある街であると認識し、「万博に向けて交流を深めていきましょう」と話されたことから交流が始まりました。
- ・両市で万博に向けて取組みを進めるにあたり、 内閣官房の万博国際交流プログラム(コーディネーター連携事業)へ申請。2023年12月にオンラインにて『観光物産交流友好都市提携協定』(通称:南あわじ市・トロペア市たまねぎ友好交流協定)を締結しました。

共通の玉ねぎを中心に 音楽と料理で交流



【交流調査団による現地調査】

・万博国際交流プログラムを活用し、2024年 I 月に本市の交流調査団がトロペア市を初訪問。 現地の子ども達と交流したほか、関係者との意 見交換を行いました。

①おにおんリング交流

・淡路島の玉ねぎPRソングである『おにおんリング』のイタリア語・トロペア市版を作成し、歌とダンスを通して、トロペア市の子ども達約50名とその保護者らと交流を図りました。

②料理人交流

- ・両市のシェフが、玉ねぎを使った料理を披露。互いに料理の特徴や作り方を教え合いました。
- ③関係機関との意見交換

・万博への共同出展に向けて、JNTOローマ事務所、在イタリア日本国大使館、伊日財団と意見交換を行いました。

2025年万博会場での共同 出展に向けて



【取組の成果と今後の展開】

- ・取組を通じて、万博会場内における共同出展に向けたアプローチ先がわかり進展できたこと、また、相手国地域との交流により互いの地域への理解が深まり、さらに関係者間の交流に向けた機運醸成が行えました。
- ・万博会場での両市交流ブースの出展やイベント開催に向けて、繋がりのできた関係団体へ聞き取りを進めるとともに、トロペア市と具体的な催事内容を検討していきたいと考えています。



兵庫県南あわじ市